

美しい音を求めて… ノン・レガートからレガートへ

第2回

ロシアからは多くの大ピアニストたちが生まれていますが、
彼らはどのようなピアノ教育を受けて育ったのでしょうか？

ロシアの子どもたちが使用しているピアノ教本を使って“美しい音”を響かせましょう！



◆講座内容◆

1) ロシア奏法について

- ・大きな特徴である「レガート」「ピアニッシモ」の美しさを追求し、音楽がつながって歌になるように演奏することを目指します
- ・もうひとつの重要な要素である「ペダリング」にも繋がる基礎づくりを、子どものころから学びます

2) 『はじめの一步』について

- ・ノン・レガートからはじめ、しっかりとした手のかたちを作りあげ、その上でレガートを小さいころから徹底して体得
- ・フレーズを感じて音楽を奏でられるように練習します
- ・「手首をあげて」ではなく「手の甲をあげて」と表現し、これまでとは違う意識づけによりフレーズを引き出します
- ・「〈アクティブ〉に指を動かすとは？」
- ・美しいレガートにつながる大切な要素を説明します

3) レッスンでの指導

各巻の中で、重要なポイントを数曲取り上げ、指導のコツを紹介します

古畑由美子

(ふるはたゆみこ)



5歳より、ピアノを始める。
桐朋女子高等学校音楽科ピアノ科を経て、桐朋学園大学ピアノ科を卒業。同大学弦楽器部会伴奏研究員を経て、ザルツブルグ・モーツアルテウム音楽大学留学。在学中、マスタークラスにてレフ・ナウモフ、ドミトリー・パシキロフ両氏に毎年、師事。帰国後は東京、横浜、新潟、札幌でリサイタル、オーケストラの鍵盤楽器、在京オーケストラメンバーとの室内楽や、FM出演、いしかわミュージックアカデミー、浜松バンドクリニック、草津国際音楽アカデミーなどの公式伴奏者も務めている。後進の育成にも力をいれており、ロシアの子供のピアノ教材を使用した指導講座、及びグループレッスンを各地で行っている。

洗練された技術と透明感あふれるピアニッシモは高く評価される。

イタリア ファウスト・トレフランカ国際ピアノコンクール入賞、第3回国際ピアノデュオコンクール2台4手部門第2位（日本人最高位）。

これまでにピアノを梶野三重子、故中島和彦、川島伸達、村手静子、クリストフ・リースケ、レフ・ナウモフ、ドミトリー・パシキロフ、ドミトリー・アレクセーエフ各氏に、室内楽を故数住岸子、紅林こずえ、練木繁夫、H. ビュイグ＝ロジェ各氏に、クラヴィコードをミケーレ・ベヌッツィ氏に師事。

日時 2016年8月29日(月)10:30 ~ 12:30

★セミナー終了後、古畑先生によるご相談会を開催いたします。副教材は？ ペダルは？等、ご質問を受け付けます★

●会場

ヤマハミュージックリテイリング広島店
3階 サロン

〒730-8628 広島市中区紙屋町1-1-18

●教材

「ロシア奏法によるピアノ教本 はじめの一步②③」

☆この第2回目セミナーでは、
主に2巻と3巻を取り上げる予定です。

参考楽譜：「はじめの一步①、曲集」（以上、音楽之友社）

※当日会場にて販売いたします

●受講料（税込）

会 員：3,500円 一 般：4,000円

●お問合わせ・お申込み先

(株)ヤマハミュージックリテイリング広島店

〒730-8628 広島市中区紙屋町1-1-18

TEL.082-244-3760

FAX.082-244-3668

キリトリ線

古畑由美子先生
公開講座

2016年8月29日(月)

『はじめの一步』
第2回 実践セミナー
申込書

(株)ヤマハミュージックリテイリング広島店 行 FAX.082-244-3668 申込日 月 日

お名前			
ご住所	〒		
TEL		FAX	
E-Mail			
種別	会 員 ・ 一 般		

※〇印をおつけください。ご記入いただいたお客様の個人情報は、この講座の控えとしてのみ使用させていただきます。